

2011.6.17.

J F E 鋼板株式会社

J F E 鋼板グループにおける今夏の節電策について

東北地方太平洋沖地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地が一日も早く復興することをお祈り申し上げます。

当社は、震災により一部損壊を受けました製造所も早期に立ち上がり、現在各製造所とも順調に稼動しております。

このたび、当社は、今夏の電力需要抑制対策として、J F E 鋼板グループ全体として下記のとおり各種節電策に取り組んでおります。

これら施策の実施により、皆様方にはご迷惑をおかけする場合があるかと存じますが、何卒主旨をご理解のうえご協力のほどお願い申し上げます。

1. 当社および当社グループの製造拠点

東京電力および東北電力管内にある大口需要家（契約電力 500kwh 以上）に該当する当社東日本製造所（千葉・京浜）においては、親会社である J F E スチールと共同で、政府目標の昨年最大使用電力（1 時間値）の 1 5 % 削減を実現いたします。

2. 本社、支店・営業所ならびに製造所事務所

東京電力および東北電力管内に限定せず、全国の事業所で前年比 1 5 % 削減を実施いたします。具体的には、本社（東京）北海道・東北・名古屋・大阪・九州の各支店および北陸・岡山・中国の各営業所、東日本（千葉・京浜）・玉島両製造所の事務所を対象とします。

- ・ 事務所の照明間引き等
- ・ 空調の設定温度調整（2 8 ）
- ・ 事務機器のさらなる節電
- ・ クールビズ対象期間の拡大（5 月～1 0 月）
- ・ 業務時間変更（営業時間 3 0 分前倒し）の実施（6 月～1 0 月）など

3. 当社関係会社の製造拠点

大口需要家に該当する J F E 機材フォーミング(株)においては、大型コンプレッサーの小型化、一部ラインの夜間操業等により、政府目標の昨年最大使用電力の 1 5 % 削減を実現いたします。

また、小口需要家（契約電力 500kwh 未満）に該当するその他関係会社においては、具体的な消費電力の抑制目標と、それぞれの事業の形態に適合した自主的な計画を策定いたします。

さらに、管外にある北長金日米建材(株)（北海道）についても省電力を実施いたします。

4. 家庭での取組み

家庭での節電方法を具体的に記載した資料を社内報に掲載することで、当社従業員の家庭における節電を促進いたします。

以 上